



Annual Report

2019.4.1 - 2020.3.31

株式会社フェイス | 第28期 営業のご報告

新時代の黎明期から創世期へ 萌芽した価値観の変容を勢いに パラダイムシフトを加速する

新しいバランスのネットとリアル のハイブリッド化が進む行動様式へ

世界がコロナ禍に見舞われ、さまざまな場面で、ネット世界とリアル世界のバランスの重要性が際立つこととなりました。

これまでの世界の音楽シーンにおいて、CD等のメディアから、ダウンロードサービス、サブスクリプションモデルなどの配信へと移行する動きと並行して、コンサートやライブのリアルイベント公演数は増加し、市場規模も拡大が続いていました。本来、この両方の現象は、ネットはネット、ライブはライブというそれぞれの文脈で語られることではありません。新しいインターネットサービスが次々に生まれ、音楽やアーティストと出会う機会や接点の増加から、「ライブで见たい」という欲求がさらに高まるという循環が機能していました。

今回、緊急事態宣言により、急遽、リ

モートワークを導入した会社も少なくないと思われます。当社もネットミーティング機能等の活用により、業務もスムーズに進み、それほどの支障もなく、「今後もこれでよいのでは」「わざわざ会社へ移動する必要はないのではないか」という働き方や職場という概念に対する意識変化が一気に広がったように感じます。

またテレビでは過去に収録した内容を編集して放送している状況を数多く目にし、これからも本当にテレビという巨大メディアを介しての情報発信が、スタンダードであり続けるのかと疑問や気づきを持った人も多いのではと思います。

これまでは、音楽配信のあり方も、働き方も、メディアの影響力も、いずれ変わるにしても新しい世界への変化は一気には起こらず、時間がかかると考える人がほとんどでした。もちろん今でも、いずれそういう時代が来るだろうと思

代表取締役社長

平澤 創



2019年撮影写真

っている人、そのうちにきっと誰かが考えてくれると思っている人もいます。それでも、急激かつ確実に、世の中全体のマインドが変容しつつあることが感じられるのも事実です。

この価値観の変容により生まれた新しい生活様式は、パンデミックの収束後も元に戻ることはなく、「ネットでできることはよりネットで、リアルでしかで

きないことはリアルで」という考え方が広く浸透し、リアルな体験の価値がさらに上がるものと考えています。

リアルな体験がより貴重かつ 重要な意味を携える時代に

こうした行動様式の変化は、5G(第5世代移動通信システム)サービスのス

タートと相俟って、新しいビジネスモデルの誕生を促進することになるはずで

例えば、エンタテインメントの領域では、5Gを通じてリアルな場で繰り広げられているライブの生感覚を楽しめることが日常的になり、ドーム球場のような大きな会場で遠いところから見るライブへの参加の意味は薄れるはずで

リアルな場に赴く際は、高額でもいいから、本当にそこに行くことでしか体験できないことをしたい、といった思いに傾くことは想像に難くありません。これは、新しいテクノロジーやコミュニケーションツールの活用が進み、ネットの世界でできることが進化するほど、リアルな体験がより貴重かつ重要な意味を携えるようになってくることを示しています。バーチャル体験の機会拡大に従い、最終的に本当に価値があるリアル体験には、高価でもその価値に合った対価を払うようになることを想像させます。

「リアル」な要素は、心の豊かさにとってなくてはならないものです。目に見えないけれど、心を動かすこと、そこに普遍的な価値があります。それはまさに、音楽をはじめ、エンタテインメントに求められる価値そのものであることを考えれば、音楽ビジネスのあり方にもようやくブレイクスルーが起こる、まさにその時を迎えることになるはずで

新しい価値観、次代にふさわしい価値提供の機

会創出を追求してきたわれわれは、これからも引き続き、粛々と予定通りに取り組みを進めてまいります。ある意味、いよいよ勝負の時がくるとの思いでいます。

高付加価値を生む「場」の 有効性がますます高まる

行動のハイブリッド化が加速する場面を迎え、D2C*ビジネスモデルの確立と並行して、数年前より「食とエンタテインメント」をテーマとしたリアルな場、ロケーションビジネスを進めていたことは、非常に価値ある動きだったと捉えています。

もちろん足下のロケーションビジネスは厳しい環境にあることは事実です。けれども、この状況を耐え忍ぶという発想は全くありません。なぜなら、ネットとリアルな場の両方を持っているからこそ、ハイブリッドな世界観を創出していくことができるからです。

しばらくは、リアルなライブ公演の実施は難しいと予想される中、自らのネットとリアルな場を有していることは、3密を作らずとも、世界に向けての発信を可能にする手段を得ていることになり。そのような発信から、その価値創造の源泉であるリアルな場「PLUSTOKYO」に行きたい、実際に訪れて高付加価値なリアルを体験したい

という行動の循環を作り上げることもできると考えます。テクノロジーを活用した次世代型配信の追求と、発信の原点となる場の運営の両方を手がけていることは、より重要な有効性を発揮することになると確信しています。

アフターコロナで考えるのではなく ウィズコロナからその先を見据える

コロナ禍前は、日本全体が2020年の東京オリンピック開催にフォーカスを合わせて動きをとっていたことは確かです。

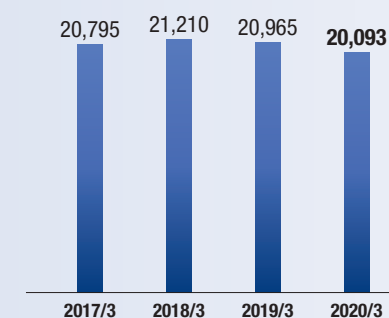
しかし、開催延期が決まった今、オリンピックはあくまでもオプションで、開催の効果を考慮せずに行動するのが正しいリスクマネジメントのあり方だと思えます。開催の有無にかかわらず、これからのエンタテインメントの世界の変化を楽しみにできる事業プランを進めてまいります。

これは、アフターコロナを見据えて、現状のウィズコロナの期間を過ごすということではなく、この間にどれだけ新しい発想を具現化するかということを意味します。

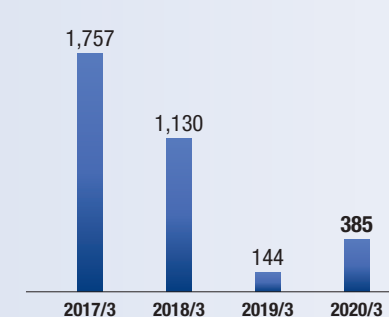
実際、ウィズコロナの状況下でも、本来の意味でのクリエイターたちは、何らかのアイデアを持って、常に新たな挑戦をしています。ミュージシャンだけでなく、例えば飲食店のオーナーシェフもア

連結財務ハイライト

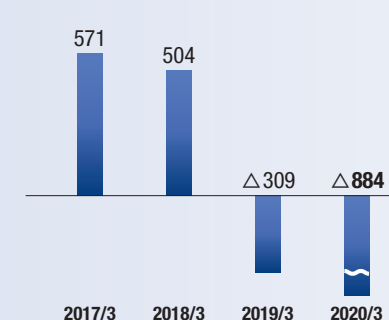
連結売上高 (単位:百万円)



連結営業利益 (単位:百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益 (単位:百万円)



*本インタビューはオンライン会議にて取材を実施しています。

アーティストとして、新たな方法で直接ファン(顧客)との関係性を構築しています。まさにD2Cビジネスモデルがこれからのスタンダードになりつつあると感じています。

このウィズコロナの期間に人々のマインドの変化を味方につけながら、アフターコロナ時にさらに大きな飛躍ができる事業ストーリーを描いておくこと、それが非常に重要だと考えます。

引き続きさまざまな仕掛けを施し、相乗効果を発揮させながら、これまでの取り組みをさらに加速させていきます。

パラダイムシフトを 加勢する仕組みの創出へ

実のところ、トンネルを抜けた先は、私たちが慣れ親しんだ元の世界に出るとは限りません。正直、いつまで続くかわからず、もしかしたら暗いままかもしれません。そうであるならば、トンネルを抜けるまでを堪忍する姿勢ではなく、暗いトンネルの中で、自ら光を灯せる存在になるよう、いかに事業を切り拓いていくかが非常に重要な視点になります。その視点で行動できるかどうか、アフ

ターコロナを迎えた際の明暗をはっきり分けることになると思います。

暗いトンネルの中でもできることはいくらでもあり、むしろ夢が広がり、やるべきことがより明確になっています。確実に世の中の価値観が変わってきていることを感じながら、今後到来する新しい時代の幕開けに胸を高鳴らせています。

このパンデミックの発生により、医療を含めた社会システムを進化させていくことの重要性、また、飲食、住環境、教育、そして、音楽をはじめとしたエンタテインメントの重要性も再認識されることとなりました。私たちは近い将来、価値観の変容、意識のブレイクスルーが進むにつれ、エンタテインメント領域は当然のことながら、医療から教育まで、さまざまな分野でイノベーションが起こるシーンに立ち会うことになるはずで

そうした中で、フェイス・グループは、事業領域を広げ、多角化を進めようとは考えませんが、豊かな生活の成り立ちに貢献するインフラ的な機能を果たすサービスを提供しながら、パラダイムシフトを後押しする仕組みの創出を行ってまいります。

株主の皆様におかれましては、ご憂慮いただくことなく、引き続きご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※D2C…Direct to Consumerの略。自社で企画・製造したサービス・商品を、直接ユーザーに届けるビジネス形態。



湘南乃風メンバーが 手掛ける国内レーベル 「KSR」を完全子会社化

当社は、湘南乃風のメンバー若旦那でもある新羅慎二氏が手掛ける国内レーベル株式会社KSRの全株式を取得し、フェイス・グループに迎え入れました。KSRは、ダンスミュージックを中心にさまざまなアーティストを輩出し、楽曲制作、プロモーション、イベント関連などエンタテインメントの分野にて幅広い事業を展開しております。

当提携により、当社が進めるアーティスト向けプラットフォーム事業との連携を図り、アーティストのマネジメント・育成・開発、楽曲制作・宣伝・販売などの事業に対する相乗効果を発揮してまいります。



音楽は人の生きる糧であり日々の原動力でもある それを意識して、これからも歌っていきたい



スターダスト☆レビュー

STARDUST REVUE

根本要

KANAME NEMOTO

(写真左から、寺田正美、林“VOH”紀勝、根本要、柿沼清史)

40年、メンバー全員が同じ熱量で 上手くなろうとしてきた

——2020年5月、スターダスト☆レビューはデビュー40周年を迎えました。

ありがとうございます。ただ、40年といっても、自分たちの好きな音楽を創り、それを好きだと言ってくれる人たちに向けて、演奏させてもらってきただけなので、皆さんから「すごいですね」と言われても、あまり実感はありません。時代を創り、プレッシャーのなかで最前線を走り続けてきた方々の40年とは違います。だから、自分たちのことをすごいとは全く思わないですよ。僕はスタ☆レビを好きだと言ってくれる人たちのためだったらいくらでも音楽が創れますし、それを演奏するのはとにかく楽しい。これはもう、趣味みたいなものです。

唯一誇れることを挙げるなら「上手くなったな」ということ。スタ☆レビは上手くなる楽しみを知っているバンドです。凄腕を集めたバンドではなく、地元の仲間たちで組んだバンドですから。演奏技術がそこまで高くないことを皆知っていて、だからこそメ

ンバー全員が同じ熱量で上手くなろうと切磋琢磨しています。「これくらいでいいだろう」というメンバーがいたら続けられなかったと思います。僕はいまだにメンバーに「練習しろ」と言いますからね(笑)。最近は外出を自粛しなければならずメンバーと会えないのですが、この期間でも僕らは上手くなれていると思う。再会して演奏するのが楽しみです。——向上心を保つことで続けてこられたのですね。

歌うことについてはずっと試行錯誤してきました。僕はもともとギターとバックコーラスをやっていたんです。それが曲を創って歌えるからという理由でフロントに立つことになり、デビューから数年経っても違和感がありました。「ヴォーカルは自分でもいいのかな…」と。それでも、いつの間にかスタ☆レビが「バラードを歌うバンド」「歌を聞かせるバンド」という位置付けになっていくなかで、「いつまでも戸惑っていないで歌を上手くならねば!」と腹をくくることができました。だから僕は、30代になってから意識的にヴォーカルを学んだんですよ。それが結果的によかったのかもしれない。もし僕に歌う才能があって、若い頃から勢い

にまかせて歌っていたら喉を壊してははずです。分別つく大人として、ライブが続いてもコンディションを保てる歌唱法を身につけられたからこそ、今があるとも言えますね。

次のアルバムは、今の世界に寄り添った作品に

——新しいアルバムも完成間近だそうですね。

タイトルは『年中模索』です。良いタイトルでしょ。前作の『還暦少年』が言葉も含めて思った以上に受け入れてもらえた印象があったので、今回はそれ以上のものを創ろうと頑張りました。正に日々の迷いを楽しみながら創った曲たちです。レコーディングは2020年の2月から4月くらいまで、メロディを書いたのはそれよりも前なのですが、ニュースを見たり新型コロナウィルス対策をしたりしながらスタジオに入って歌うと、自分が書いた歌詞が違って見えてくる感覚がありました。今、世界に訪れている状況に、何となく寄り添う作品になったと思います。前作の『還暦少年』は「まだまだバンドは面白いぞ!」という気持ちで創りましたが、今作は40周年ということもあり、少し大げさかもしませんが「年齢相応のメッセージを伝えよう」という思いで書いた曲が多くなりました。アルバムジャケットも「大海原をイカガで行くスタ☆レビ」、まだまだ自分たちの音を楽しんでいます。7月リリースです。ぜひお聴きください。

——最後に株主様へメッセージをお願いします。

音楽業界はCDの売れ行きが落ちる中、軸足をライブに移行するアーティストもたくさんいます。そんな中で起こったコロナ騒動。本当に厳しい状況にありますが、反面、「音楽は人の生きる糧、日々の原動力になるんだ」と気づかせてくれる機会になっているはず。ライブ再開までにはまだまだ時間がかかりそうですが、音楽業界へのご支援をいただければ嬉しいです。ありがとうございます。



「スターダスト☆レビュー ライブツアー「還暦少年」

2020年3月25日発売
【Blu-ray】7,000円+税 【DVD(2枚組)】6,182円+税
2018年10月にスタートし、1年以上をかけて全81公演を完走したライブツアー「還暦少年」から、2019年11月に開催された中野サンプラザでの約3時間のライブを完全収録したライブDVD/Blu-ray。メンバーによる副音声も収録。

PROFILE 埼玉県出身の4人組ロックバンド。1981年アルバム「STARDUST REVUE」でデビュー、これまでにリリースしたアルバムは40枚。現在も年間80公演を超えるペースでツアーを展開しており、これまでのライブの総数は2,400回を超える。エンタテインメントに徹したステージは観客を魅了し、文字通りのライブバンドとして根強い人気を誇っている。

※本インタビューはオンラインで2020年4月20日に取材を実施しています。



オンラインインタビュー時の模様

日本コロムビア専属作曲家・古関裕而氏がNHK連続テレビ小説「エール」のモデルに

「栄冠は君に輝く」「六甲おろし」「闘魂こめて」などの応援歌や、「君の名は」「とんがり帽子」「長崎の鐘」「イヨマンテの夜」など、数々のヒット曲を作曲した古関裕而（こせきゆうじ）氏。1930年に日本コロムビアの専属作曲家となり、以降5,000曲もの作品を残した昭和を代表する作曲家です。2020年度前期NHK連続テレビ小説「エール」は古関氏と、妻で歌手としても活躍した金子（きんこ）氏がモデルになっています。劇中で使用されている楽曲を集めたオリジナル・サウンドトラックも好評発売中です。



『連続テレビ小説「エール」オリジナル・サウンドトラック』
音楽：瀬川英史 2020年5月27日発売／3,000円＋税

ファンクラブプラットフォーム「Fans」

当社が提供するファンクラブプラットフォーム「Fans」は、2019年6月のリリースから約1年が経ち、登録クリエイター数は3,200名（2020年6月現在）を超えました。アーティストやタレントからスポーツコーチや映像クリエイター、ファッションコーディネーターまでさまざまなジャンルのクリエイターにご活用いただいています。2020年1月にはクリエイター向けのアプリ「Fans' Assistant」（ファンズアシスタント）をリリース、また4月には吉本興業所属の新感覚コミックアイドル「つぼみ大革命」が「Fans」PR大使に就任いたしました。今後の「Fans」にどうぞご期待ください。

Fans'

NEW RELEASE 新作紹介

ファンキー加藤が待望の4thアルバムをリリース

ファンキー加藤が、アルバム『今日の詩』以来およそ2年ぶりとなる、待望のオリジナルアルバムを発売。シングル『希望のWooh』（テレビ朝日系「ワールドプロレスリング」2018年8・9月ファイティングミュージック）を含む全11曲を収録。ファンキー加藤は2020年も歩みを止めず精力的に活動中。



ファンキー加藤「F」

2020年4月1日発売／【初回限定盤（CD+DVD）】4,800円＋税【通常盤（CD）】3,000円＋税

ヒップホップのニューアイコン待望の1stアルバム

ストリーミング月間累計視聴回数は約200万回超、新ジャンルの音楽性とハイセンスなファッションでジャパニーズヒップホップシーンの常識を覆すJP THE WAVY（ジェイ ピー ザ ウェイビー）、待望の1stアルバム。初回限定盤は、CDとTシャツがセットになったスペシャルBOXケース仕様です。



JP THE WAVY [LIFE IS WAVY]

2020年4月8日発売／【初回限定盤WAVY PACK（CD+Tシャツ）】9,000円＋税【通常盤（CD）】2,500円＋税

「魔進戦隊キラメイジャー」サウンドトラックCD第1弾

2020年3月よりテレビ朝日系列で放映中のスーパー戦隊シリーズ「魔進戦隊キラメイジャー」。作曲家・松本淳一が手掛ける劇中BGMを収録したオリジナル・サウンドトラックCDの第1弾。人気のオープニングテーマ、エンディングテーマのTVサイズバージョンを初収録。



『魔進戦隊キラメイジャー オリジナル・サウンドトラック クリスタルサウンドボックス(1)』

2020年6月10日発売／3,000円＋税

「わんニャンどうぶつ病院」がNintendo Switch™に登場

女の子たちがあこがれる職業を疑似体験できるアドベンチャーゲームシリーズ「あこがれガールズコレクション」の人気タイトル「わんニャンどうぶつ病院」が、Nintendo Switch™に登場。「なりきり気分」が高まる新機能「診察モード」も加わり、獣医さんになってケガや病気のペットの治療を体験できます。



Nintendo Switch™『わんニャンどうぶつ病院 ペットを助けるだいじなお仕事』

2020年7月2日発売／【パッケージ版】【ダウンロード版】各4,800円＋税

会社概要

株式会社フェイス	(2020年3月31日現在)
事業内容	コンテンツ配信プラットフォームの開発およびビジネスモデルの構築
設立	1992年10月9日
資本金	32億1,800万円
上場取引所	東証1部（証券コード4295）
従業員数	128名（連結451名）

取締役および監査役	(2020年6月26日現在)
代表取締役社長	平澤 創
取締役副社長	吉田 眞市
専務取締役	中西 正人
取締役	佐伯 次郎
社外取締役	別所 哲也
社外取締役	正宗 エリザベス
社外取締役	水戸 重之
社外取締役	瀧口 匡
常勤監査役	長吉 晋
社外監査役	清水 章
社外監査役	菅谷 貴子

アドバイザー・ボードを構成する社外有識者	(2020年4月1日現在)
島田 精一	元日本ユニシス株式会社 代表取締役社長 株式会社お金のデザイン 社外監査役／黒澤合同事務所 顧問／株式会社ISE 最高顧問 学校法人津田塾大学 理事長／国立大学法人千葉大学 経営協議会委員・学長選考会委員 学校法人根津育英会武蔵学園 評議員／武蔵学園後援会 会長 後楽倶楽部（住宅金融支援機構OB会）会長 内閣官房 産業遺産に関する有識者会議 委員 公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団 評議員 一般社団法人グローバル教育推進プロジェクト 特別顧問 公益財団法人日伊協会 会長／公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 評議員 日本ヴェルディ協会 理事
堀 裕	堀総合法律事務所 代表弁護士／日本ローエイシア友好協会 常務理事 前内閣府 公益認定等委員会 委員／みずほグループ各社 顧問弁護士 株式会社パソナグループ 特別顧問／在日ロイヤル・ダッチ・シェルグループ各社 監査役 国立大学法人千葉大学 理事・副学長、経営協議会委員 サハリンLNGサービス株式会社 監査役／公益財団法人国連大学協力会 監事 公益財団法人沢尻栄一記念財団 理事／日本郵政グループ各社 顧問弁護士
村瀬 清司	元社会保険庁 長官／元損害保険ジャパン日本興亜株式会社 代表取締役副社長 元企業年金連合会 理事長

フェイス・グループ

コンテンツをユーザーに届けるためのあらゆる機能を有し、ワンストップサービスとしてプラットフォーム化できる企業グループです。



※本文書に記載されている商品・サービス名は株式会社フェイスの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

SHAREHOLDERS INFORMATION / SHAREHOLDERS MEMO

株式状況	(2020年3月31日現在)
発行可能株式総数	19,900,000株
発行済株式総数	13,831,091株
株主数	12,288名

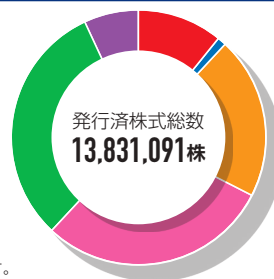
大株主(上位10名)	(2020年3月31日現在)	
株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
平澤 創	4,794,838	37.19
RMB JAPAN OPPORTUNITIES FUND, LP.	1,518,310	11.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	459,600	3.56
株式会社第一興商	367,363	2.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	353,700	2.74
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	239,442	1.85
BNYM NON-TREATY DTT	219,970	1.70
吉本興業ホールディングス株式会社	206,870	1.60
NPBN-SHOKORO LIMITED	171,840	1.33
NOMURA PB NOMINEES TK1 LIMITED	169,960	1.31

※当社は自己株式を939,340株所有しておりますが、上記大株主から除いております。
 ※持株比率は自己株式(939,340株)を控除して計算しています。
 ※持株比率は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

所有者別分布状況(%)

(2020年3月31日現在)

	構成比
金融機関	11.02
証券会社	0.93
外国法人等	20.80
その他法人	29.23
個人・その他	31.24
自己名義株式	6.79



※発行済株式総数 13,831,091株の構成比率です。
 ※構成比の表示単位未満の端数は、四捨五入して表示しています。

株主メモ

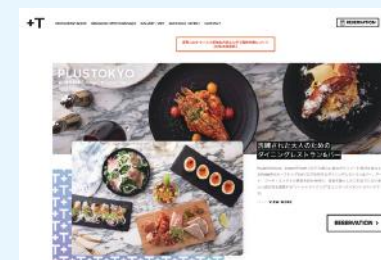
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031
公告方法	電子公告 https://www.faith.co.jp/ir/koukoku/ ただし、電子公告による公告をすることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
お知らせ	1. 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関にお問合わせください。 なお、三井住友信託銀行株式会社各支店にてもお取次ぎいたします。 3. 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行株式会社の本支店でお支払いいたします。 4. 配当金の口座振込をご指定の株主様と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受け取りになれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の添付書類としてご利用いただけます。(株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引先の口座管理機関(証券会社等)へお問合わせください。)
免責事項	本報告書に記載されている将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。実際の業績は、様々な要因の変化により、異なる場合があることをご承知おきください。本報告書に記載している会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。



ウェブサイトのご案内

フェイス・グループ各社のサービスや注目のコンテンツ情報、最新トピックス等を掲載しています。

<https://www.faith.co.jp/>



「PLUSTOKYO」公式ウェブサイトのご案内

銀座にオープンしたミュージックラウンジ「PLUSTOKYO」の情報を掲載しています。

<https://plusty.com/>



株式会社フェイス

〒604-8171
 京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町
 566-1 井門明治安田生命ビル
<https://www.faith.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL. 075-213-3933
 FAX. 075-213-3833